

老人クラブの道路清掃



9月に行われる老人クラブ「社会奉仕作業」の一環として八方原老人会の道路清掃が9月17日に行われました。全国的な規模で展開されますが、それぞれの地域に適した作業が実施されます。当地区では農地に隣接した道路を中心に、一般道の草取り清掃が行わ

れました。事前に、該当する部分には除草剤を散布し、作業の

農業のもつ多面的機能支払交付金となっても、農地に隣接した道路に関わる作業であることから対象事業としてあります。わずかな金額ですが参加の方々には作業日当のお支払いをするこ

交付金の申請の手続き

9月25日、交付金の申請書を市に提出しました。法律の制定により様々な手続きを行ってきて、ようやく交付金の請求にまで来たところです。



舗装の亀裂に入り込んだものも一つ一つ除去、まさに「ねつい仕事ぶり」

八方原ソフトボールチーム準優勝



新しいメンバーも加わってチームは少し若返った

小郡地域ソフトボール大会が9月27日、地域内の各所で行われました。八方原自治会では、

運動会、バレーボール大会と出場できなかつたので、今回も出場できかどうか、少々疑問もありましたが、最後はベンチ



1番バッターはレフトの藤山君

の控えまで含めて余裕がありました。結果は一回戦、不戦勝。二回戦は最後蔵敷チームに一点差まで詰め寄られました。逃げ切りましたが、決勝は高砂チームと対戦しましたが、準優勝となりました。

雑草処理は終わりの無い作業



各地で大型の草刈りが活躍しているが、今はこれだ

台風之力に対抗できるものは無い

8月25日の午前中、台風15号が通過しました。早朝から強い風が吹いて、いろいろな部分に被害や影響が出ました。

当地区の稲もかなりの面積が倒伏してしまいました。この台風の風之力には為す術がありません。幸い重大な事態にはならなかったのですが、各地で大きな被害が出ました。

記録によるとこの台風で死者1名、負傷者134名、家屋の全半壊100棟、一部破損



風は必ずしも一定の方向ではない

2075棟、床上・床下浸水220棟となつてい

ます。全国的には農業被害額が約67億円と試算されています。

災害については常日頃から、備えるしかありません。

雑草はどんな天候にも負けないで、しっかりと生えてきます。水路や農道周辺の草刈りは5月、7月、9月を予定しています。

本来は一斉共同作業が原則ですが、時間的な制約も少なくないので、該当部分をそれぞれの担当が決められた時期に行うことで例年実施しています。

9月25日、何人かが作業をしていました。傾斜地や起伏の多い地面ではなかなか大型の機械が使えないことが多いです。決め手は「人手」、それぞれが取り組みます。

中学生も運動会に大張り切り

9月5日、小郡中学校の運動会が行われました。夏休みの間何日もかけて練習してきた成果を披露してくれました。

プログラムには、聞いたことのないような競技の名前が並んでいます。「カラフルピエロの鼻をとれ」という競技は、名前とは対照的な激しいものでした。綱引きも全力で走った後に綱にとりつくという、スピードが勝負を左右するものになっていました。



3年生男子の徒競走、コースは全てセパレート

リサイクル資源も時代につれて

毎月のリサイクル活動、8月は八方原子ども会の担当で、お盆明けの各家を回ってたくさん資源ゴミが集まりました。

リサイクル資源の内容は、時代の景気にも左右される部分もあるようで、アルミ缶が専用の袋に収まり切らないで、別の袋を使ったこともありましたが、今回はそのような状況では無かったです。

また今の集積所が整備される以前には道路のそばに集めたものを置き、ブルーシートで覆って業者の回収を待つ時代もありました。



トラックで集めて回った資源を整理するメンバー